

Ⅲ 計画の基本理念と目標

推進主体

地域
(個人・家族・町内会自治会・地域活動団体・学校・企業)
都筑区役所・都筑区社会福祉協議会

協働で推進

5年後の地域の姿

- お互いにあいさつや言葉を掛け合う人が増えています。
- 地域の行事や活動に参加する人々が増え、お互いの顔が見える関係ができています。
- 本人から困ったとき助けてほしいと言え、お互いさまの感覚で受け止めることができる人が増えています。
- ボランティアをする人や活動する団体が増えています。
- 多様な価値観やお互いの立場を理解する人が増えています。
- 地域で知恵や力を発揮する人が増えています。

区民の方々が日頃感じている、福祉・保健に関する生活課題を6つの視点から整理したもので、今後活動を推進する視点にもなります。

基本理念

人と人との
であい
ささえあい
わかちあい

7つの目標

- **地域福祉保健活動を推進します**
地域の福祉保健活動に関する情報の共有化を図り、相互交流を活発にします。
 - **人と人とのつながりを実感できる地域をつくります**
身近な人との声かけが多くあり、今日的な「もちつもたれつ」「お互いさま」という関係を実感できる地域づくりを目指します。
- **人と人・人と活動を結びつける人材を育成します**
「担い手、受け手」、人と活動を結びつけるなど地域活動の人材を育てます。
 - **健康な暮らしづくりをすすめます**
地域の特性、年代にあわせた、健康づくりに取り組みます。
- **子ども・青少年の健やかな成長や自立を支援します**
地域ぐるみの子育て支援や青少年育成を充実していきます。
 - **高齢者・障害者が安心して、いきいきと暮らせるよう支援します**
地域で安心して暮らすための仕組みを共に考え、創っていきます。
- **区民、地域、団体、企業等と行政が協働で取り組む体制を充実します**
相互に目標達成に向けて確認するとともに協働を推進する体制を整備します。

6つの視点

ひと 顔の見える関係をつくろう 多様な地域活動への参加の実現と活動の担い手を広げよう	情報 地域の情報が集まり、届く仕組みをつくろう	意識（気持ち） 今日的な「お互いさま」「もちつもたれつ」の関係をつくろう
場 人と人が出会う様々な場をつくろう 活動拠点を地域に増やそう	つながり（ネットワーク） 皆で支えあうための、人・活動のネットワークをつくろう 結びつける人材を育成しよう	地域 地域とのつながりや、まちへの思いなどを大切に育てよう

「であい」とは

- 人と人がであう
- 人が「場」や「活動」とであう
- 人の気持ちとであう

「であい」から生まれてくるものは

- 人と人がつながる
- 世代を超えてつながる
- 人と人がお互いに意識する
- 気持ちが優しく・温かくなる
- 仲間意識が芽生える

「であい」のきっかけは

- 近所の人へのあいさつや声かけから
- 地域の自主的な活動に参加して
ボランティアグループ、趣味の集まりなど
- 地域の行事や活動に参加して
お祭り、盆踊り、納涼会、餅つき、赤ちゃん会、防犯パトロール、公園清掃など

「ささえあい」とは

- 困ったとき、助けてほしいとき、ささえしてほしいと言える
- 誰もが「担い手」であり「受け手」になりささえあう
- できる人ができることをしてささえあう

「ささえあい」から生まれてくるものは

- お互いをいたわる・おもしろい気持ちや意識が芽生える
- 「お互いさま・もちつもたれつ」の関係ができる
- いつでも支えてもらえる安心感が生まれる

「ささえあい」のきっかけは

- 研修会などに参加して
- 地域の様々な活動をとおして
- ボランティア活動をとおして
- 子ども、青少年、子育て中の人、障害者、高齢者と行動をとともにして

「わかちあい」とは

- 多様な価値観をわかちあう
- 様々な体験・経験をわかちあう
- 気持ちをわかちあう
- 知恵や力・時間・技術・空間などをわかちあう

「わかちあい」から生まれてくるものは

- お互いの立場や考えを理解・尊重することができる
- お互いを思いやる心が芽生える
- お互いの知恵や力を発揮できる

「わかちあい」のきっかけは

- 様々な体験・経験について仲間や地域で話しあって
- 子ども、青少年、子育て中の人、障害者、高齢者と行動をとともにして

